

最近の住宅事情説明

釧路あすなるクラブが例会



住宅事情について発表した「釧路あすなるクラブ」の6月例会

中小企業経営者の異業種交流を推進している「釧路あすなるクラブ」(菊池吉郎会長)は13日、6月例会を釧路キャッスルホテルで開いた。第一部会が住宅の新築をテーマに発表し、最近の住宅事情などをわかりやすく説明した。

この日の例会には24人が参加し、建設関連業者の会員が「家建てる。いつ建てる。今でしょ」をテーマに新婚の会員が注文住宅を新築する設定でユーモアあふれる寸劇を披露した。

20年前よりの新築住宅が激減し、地価の下落で住宅を建てやすい環境にあることを強調。設計の変更に伴う、設計業者と施工業者の対立などもコミカルに表現し、

笑いを誘った。「集合住宅もコンクリート製の受水槽がFRP製に変わった」などと、給水システムや配管の進化も説明しながら、会員たちに住宅建設に役立つ情報を提供した。

(戸田英吾)

第51期
目分達で築こう新しい